

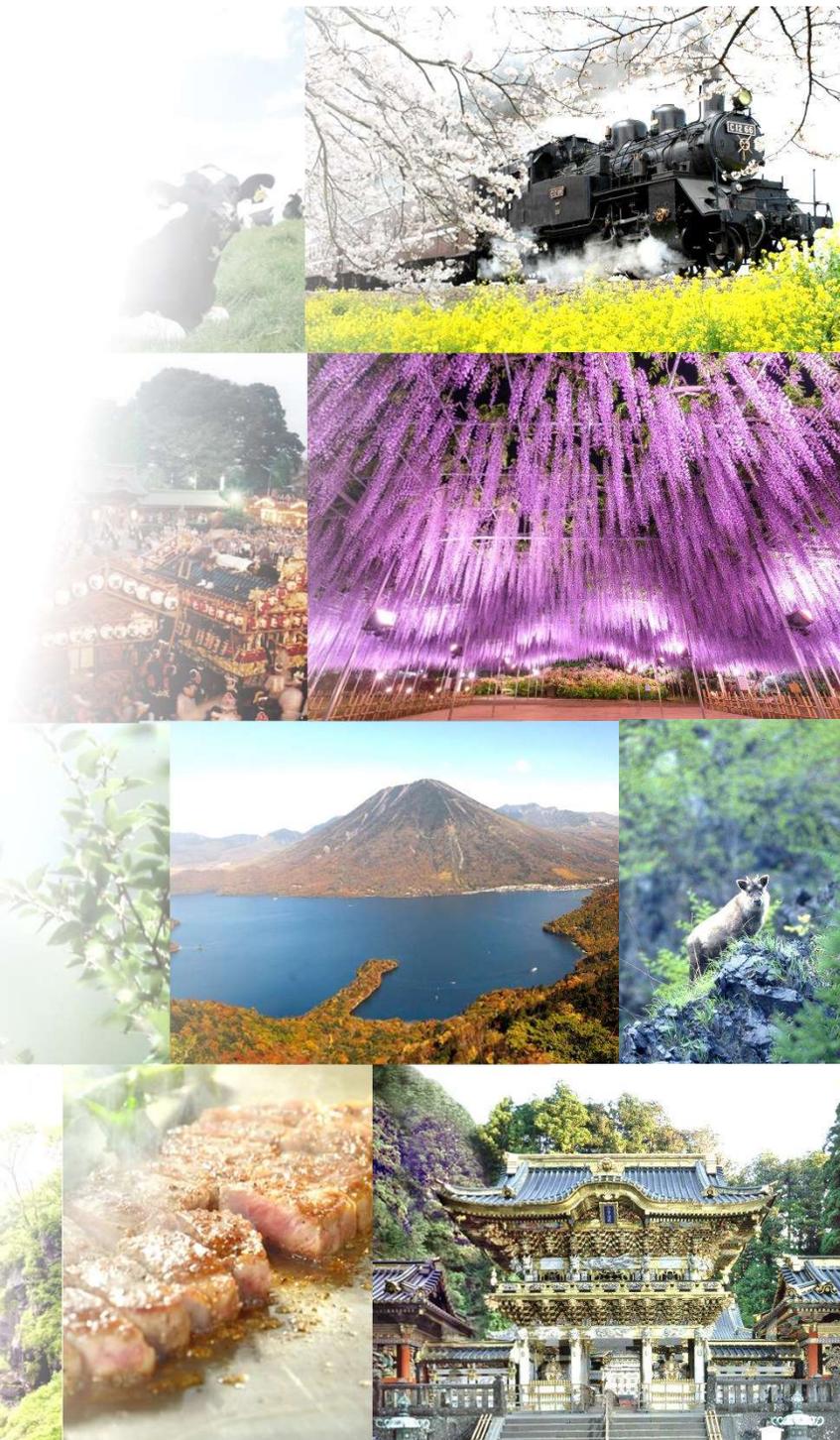
# 栃木県の財政状況

令和2年9月



本物の出会い 栃木

Discover your Tochigi



# 栃木県の概要



## 栃木県の概要

面積	6,408km <sup>2</sup> <b>〈関東最大〉</b>
人口	1,934,188 (R2(2020).6.1現在) <b>〈全国18位〉</b>
市町村数	14市11町 (R2(2020).9.1現在)
1人当たり県民所得	3,318千円 (H28(2016)年度) <b>〈全国3位〉</b>
県内総生産に占める 製造業の割合	39.7% (H28(2016)年度) <b>〈全国2位〉</b>
農業産出額	2,871億円 (H30(2018)年度) <b>〈全国9位〉</b>



## 地理的特徴

- 県内は、日光国立公園、尾瀬国立公園などの山岳部と鬼怒川・那珂川などの沿岸平野部に大別され、**豊富な水源**を有する
- **アクセス良好**
  - **東京まで新幹線で約50分、仙台まで新幹線で約70分**
  - 東北道・北関東道に加え、圏央道の利用で、国内各地・空港へスムーズな移動が可能

## 気候面の特徴

- **大規模な自然災害が比較的少ない**
- 寒暖の差が35.6℃と大きく(全国9位)、**はっきりした四季を楽しむ**

# とちぎの農業



地域性豊かな農業生産を展開し、農業産出額は全国9位(平成30(2018)年)



半世紀以上にわたり  
いちご生産量日本一



スカイベリー



宇都宮餃子  
※ニラの生産量全国2位  
(H30(2018)年)



“そばどころ”とちぎ  
※産出額全国3位、生産量全国4位  
(H30(2018)年)

## ■その他

- 【第1位】かんぴょう、もやし、うど、麻
- 【第2位】二条大麦、生乳、こんにゃく芋
- 【第3位】日本なし、六条大麦、アユ(漁獲量)



とちぎ和牛



ブランド梨「にっこり」



かんぴょう

とちぎは首都圏の“食のオアシス” (首都圏の食料供給基地)

# “ものづくり県”とちぎ



## 多様な工業製品を生み出す“ものづくり県”

### ■ MADE IN とちぎ

- 大手企業の生産拠点や技術力の高い中小企業が集積
- **製造品出荷額等は全国12位(平成29(2017)年)**
- **県内総生産に占める製造業の割合は全国2位(平成28(2016)年度)**
- **出荷額全国1位の工業製品(平成29(2017)年)**
  - 硬質プラスチック発泡製品(厚板)
  - 光学レンズ
  - 砕石
  - シャッター
  - 工業用長さ計
  - 歯科用機械器具・同装置
  - カメラ用交換レンズ



### ■ 優れた伝統の技～とちぎの伝統工芸品～

- **結城袖(ユネスコ無形文化遺産、国指定伝統工芸品)**
  - 栃木県を代表する絹織物で小山市や下野市等を中心に製造
  - 昭和31(1956)年に国の重要無形文化財に指定、平成22(2010)年11月に本県で初めてユネスコ無形文化遺産に登録
- **益子焼(国指定伝統工芸品)**
- その他、烏山手すき和紙、日光彫、真岡木綿、鹿沼組子、間々田紐、天明鋳物 など



結城袖



益子焼

# 歴史・文化、観光資源



豊富な文化遺産や伝統芸能、観光資源を有する

都道府県指定文化財等件数: 全国3位



日光東照宮



日光杉並木街道



下野薬師寺



足利学校



中禅寺湖畔“国際避暑地”



華厳滝



日光国立公園



烏山の山あげ  
行事(7月)



鹿沼今宮神社祭の  
屋台行事(10月)

# 観光客数の推移

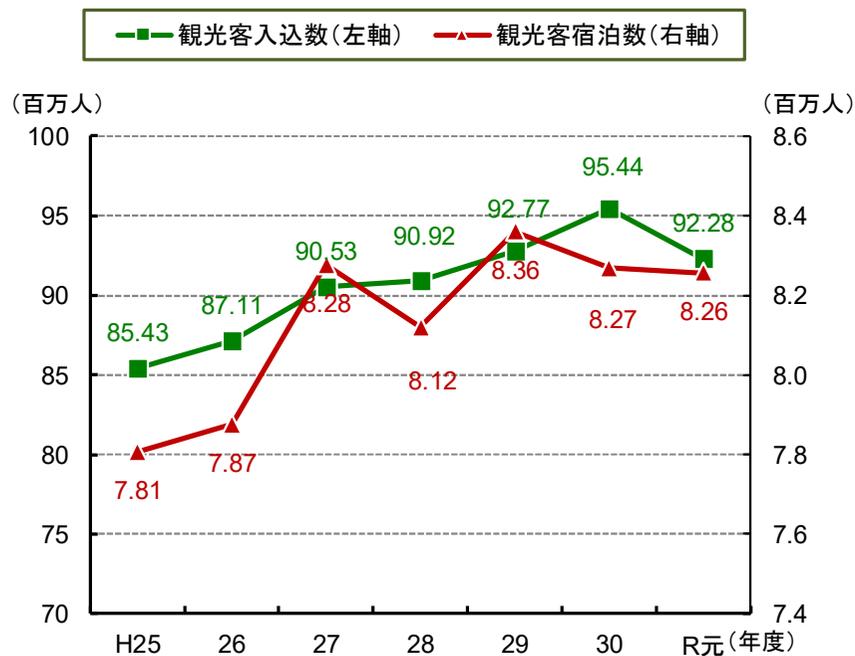


令和元年の観光客入込数は増加傾向にあり、外国人宿泊数は過去最高を更新

## ■ 堅調な観光者数

令和元(2019)年の観光客入込数は増加傾向にあり、外国人宿泊数は過去最高を更新

- ▶ 観光客入込数:9,228.2万人(対前年比96.7%)
- ▶ 外国人宿泊数:24.7万人(対前年比110.8%)



本物の出会い 栃木

Discover your Tochigi

# 新型コロナウイルス感染症への対応



新型コロナウイルス感染症対応予算総額 約1,380億円

■ 令和2年度6月補正(2)までの新型コロナウイルス感染症対応予算総額 約1,380億円



- 財源内訳: 国庫補助金※ 約513億円 諸収入 約809億円 その他 約10億円  
一般財源 約48億円(うち寄附金5億円、繰越金11億円、財政調整基金取崩し32億円)

※「新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」等を活用

■ 財政調整的基金の令和2年度末現在高見込み 420億円

# 新型コロナウイルス感染症への対応②



## 3月補正予算:81億円

- 検査・医療提供体制の強化:2億円
- 感染拡大防止対策と学校の臨時休業等への対応:9億円
- 事業活動の縮小や雇用への対応:67億円
- 県民に向けた観光や消費の需要喚起の推進:3億円

## 6月補正予算:71億円

- 感染拡大防止に向けた取組:48億円
- 社会経済活動の本格化に向けた取組:23億

## 4月補正予算:249億円

- 緊急事態宣言への対応:31億円
- 緊急支援フェーズにおける取組:200億円
- V字回復フェーズを見据えた取組:13億円

## 6月補正予算(2):979億円

- 感染の再拡大に備えた取組:48億円
- 社会経済活動の本格化に向けた取組:627億

# 令和元(2019)年度決算に基づく健全化判断比率等



すべての指標で基準を大きく下回り、健全な財政状況

前年度に比べ、実質公債費比率は0.3ポイント改善

指標名	対象範囲	本県	財政健全化法	
			早期健全化基準 経営健全化基準	財政再生基準
1 実質赤字比率	一般会計等 (※1)	(赤字なし)	3.75%以上	5%以上
2 連結実質赤字比率	一般会計等 公営事業会計	(赤字なし)	8.75%以上	15%以上
3 実質公債費比率	一般会計等 公営企業会計	<b>9.8%</b> 〈全国14位〉	25%以上	35%以上
4 将来負担比率	一般会計等 公営事業会計 一部事務組合 地方公社 第三セクター等	<b>103.4%</b> 〈全国3位〉	400%以上	
5 資金不足比率	公営企業会計	(資金不足なし)	20%以上	

※1 一般会計等には、本県では8特別会計(公債管理、県営林事業、林業・木材産業改善資金貸付事業、地方独立行政法人県立病院貸付金、母子父子寡婦福祉資金貸付事業、心身障害者扶養共済事業、小規模企業者等設備資金貸付事業、就農支援資金貸付事業)が含まれる。

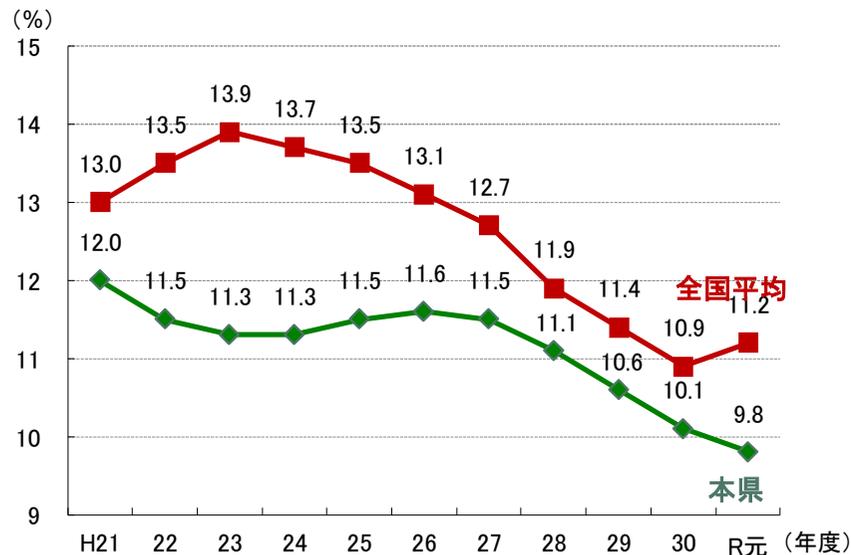
※2 全国順位は本県集計による速報値

# 財政指標：全国平均との比較①



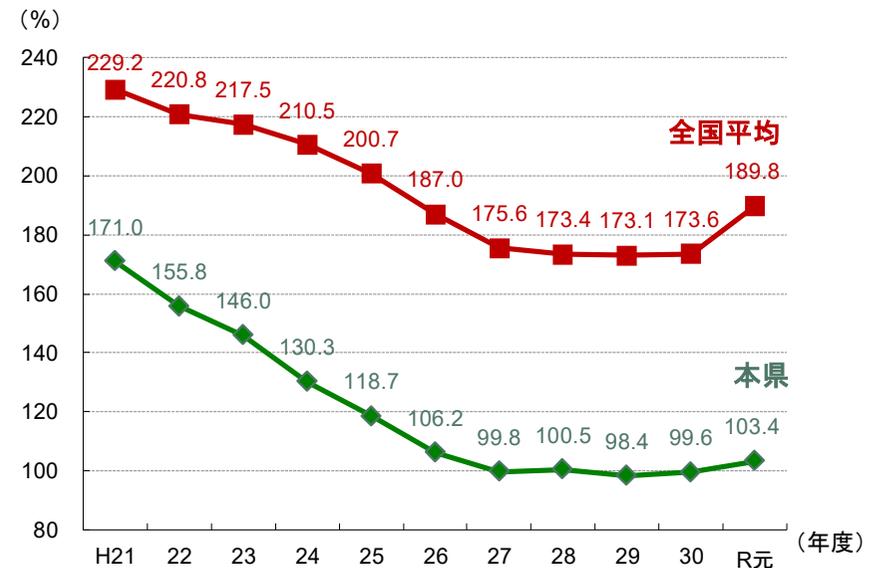
## 実質公債費比率

- 平成18(2006)年度から大きく改善しており、全国平均を下回る水準を維持



## 将来負担比率

- 平成21(2009)年度から減少傾向が続いており、全国平均を大きく下回る水準を維持



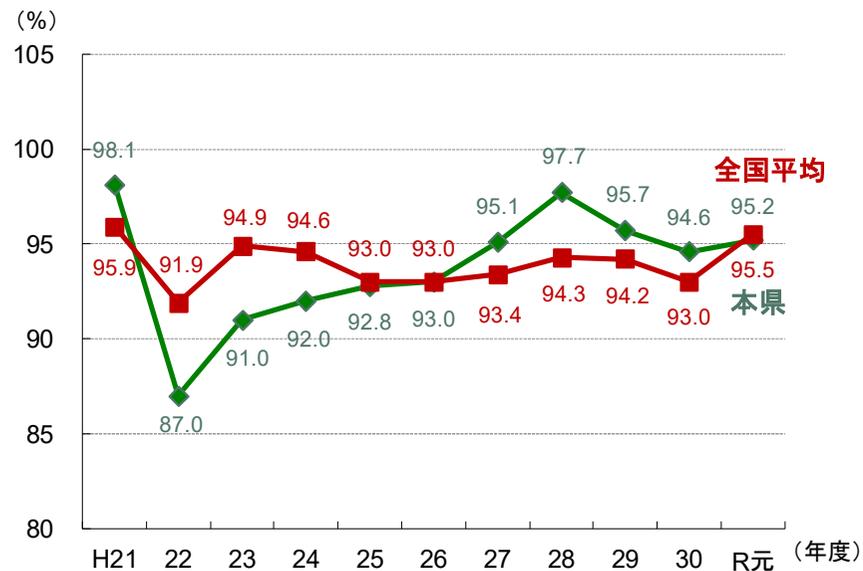
※ いずれも総務省公表資料(H30年度は速報ベース)

# 財政指標：全国平均との比較②



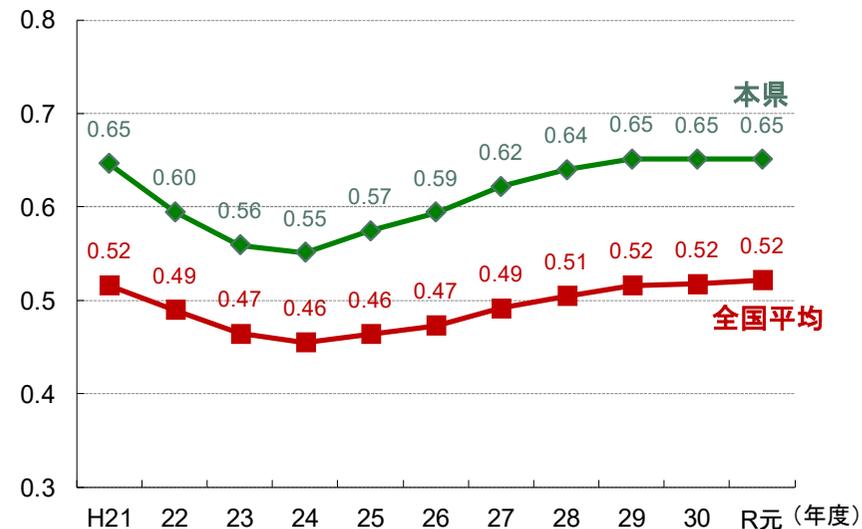
## 経常収支比率

- 平成30(2018)年度に比べ0.6ポイント悪化したものの全国平均を下回る



## 財政力指数

- 平成24(2012)年度から増加傾向にあり、全国平均を上回る水準で推移



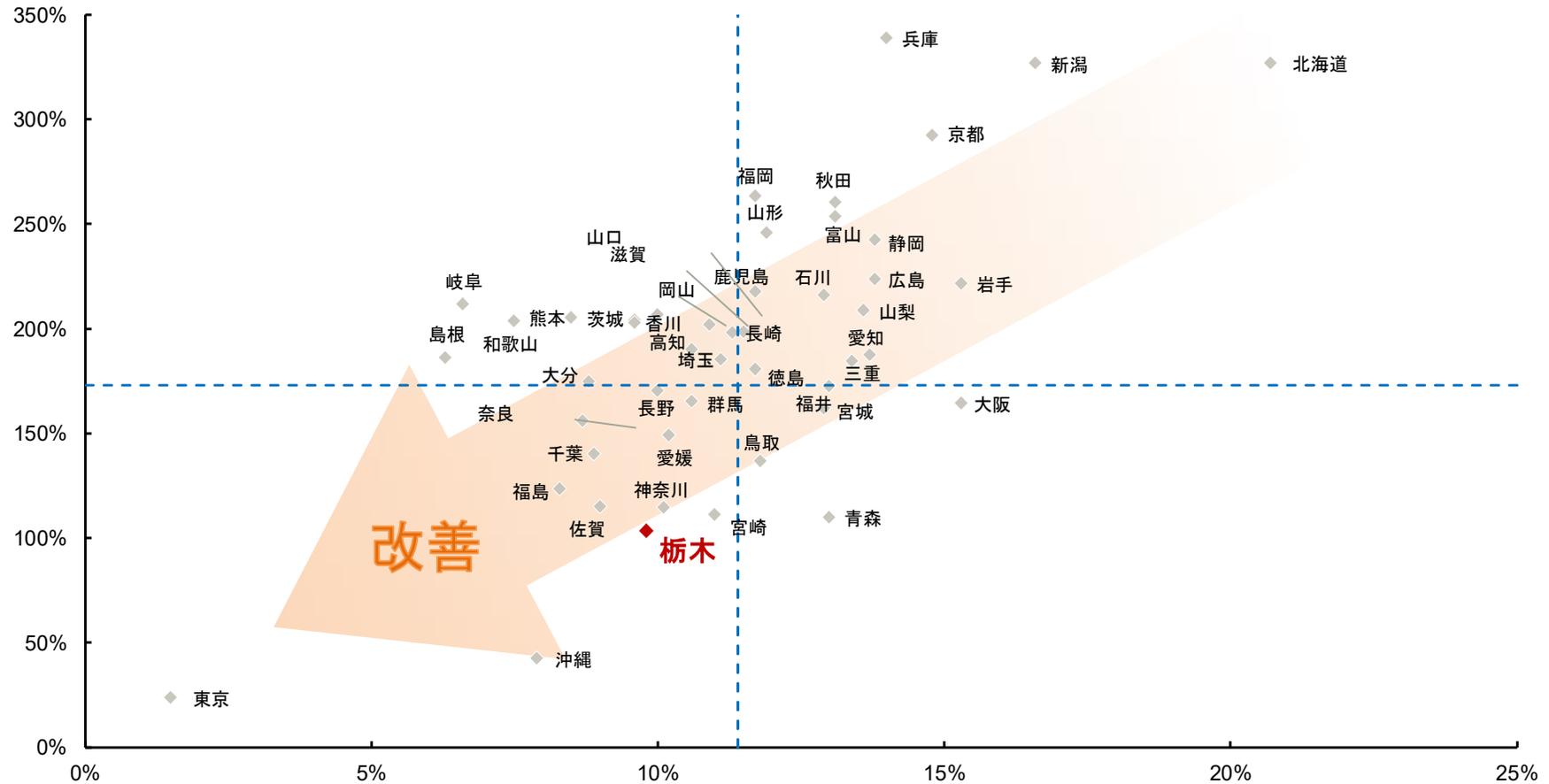
※ 総務省公表資料(R元年度は本県集計による速報値)

# 他都道府県との比較(令和元(2019)年度決算)



## 他都道府県との比較の中でも顕著な健全性

(将来負担比率)



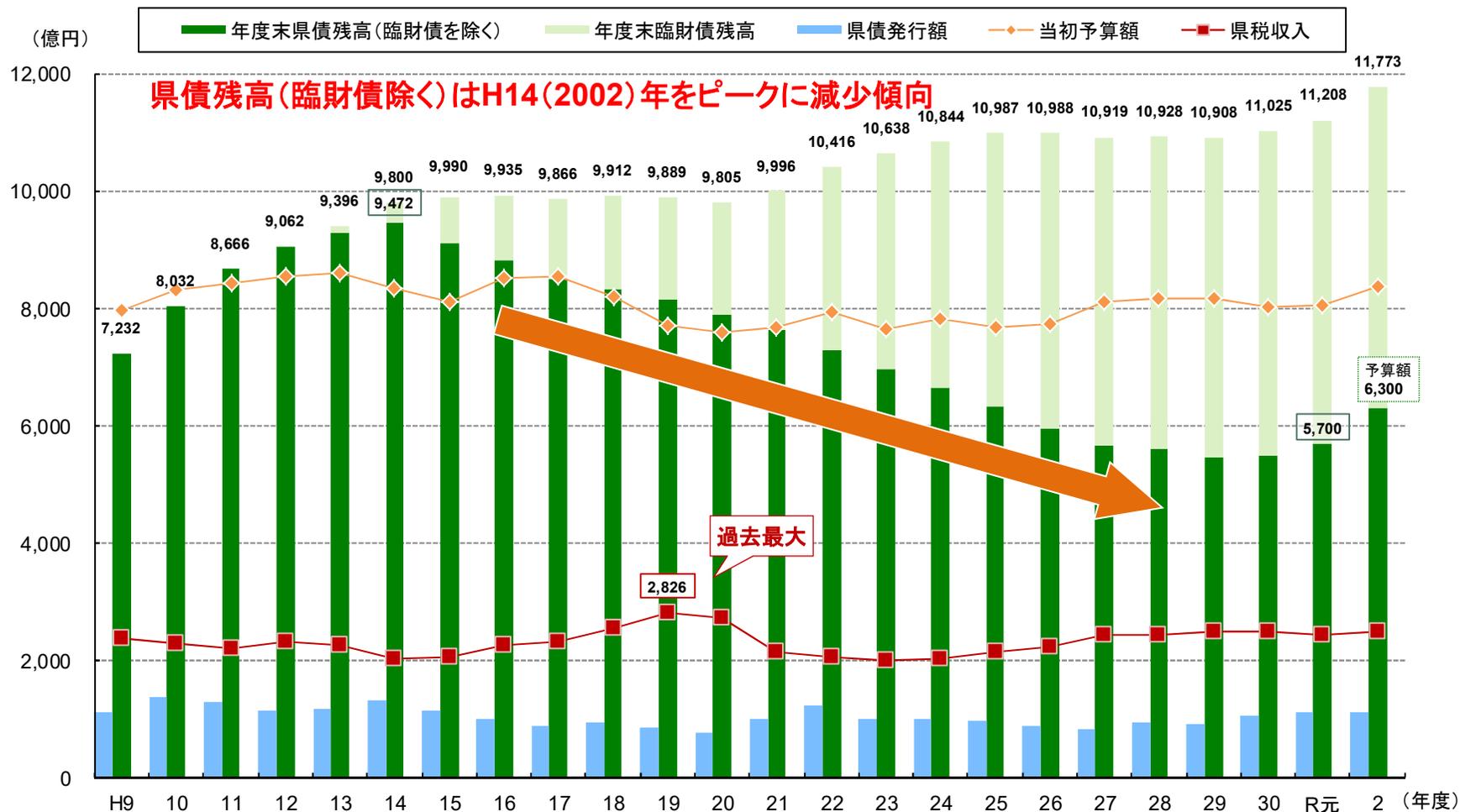
※ 本県集計による速報値

(実質公債費比率)

# 県債残高の推移(一般会計)



## 県債残高(臨財債除く)は着実に減少



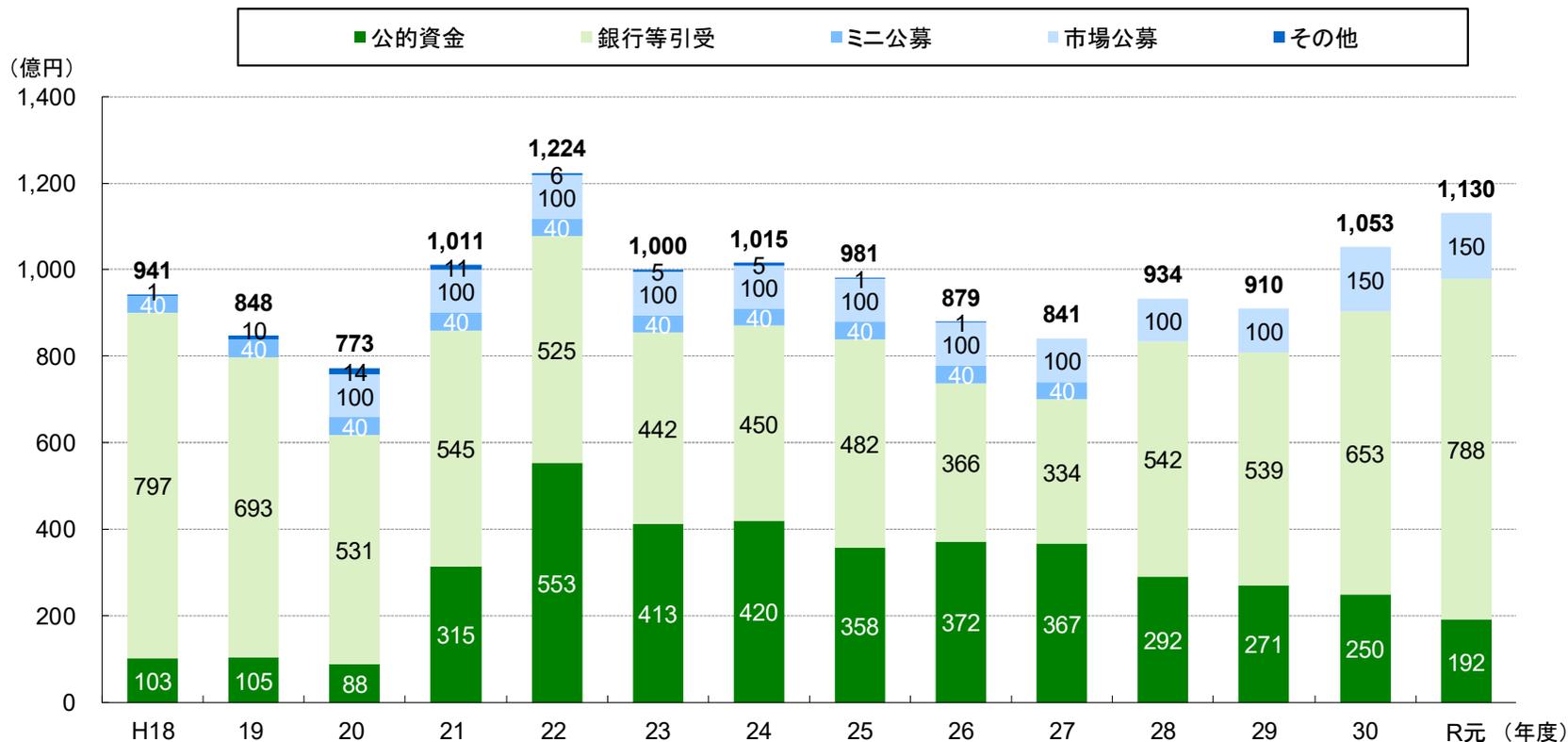
※県債残高、県債発行額及び県税収入については、R元(2019)年度までは決算額、R2(2020)年度は当初予算額。

# 県債の借入先推移(一般会計)



## 借入先の推移: 資金調達手法の多様化

- 平成20(2008)年度から全国型市場公募地方債(シ団方式)を発行(資金調達手法の多様化)
- 平成30(2018)年度からは、主幹事方式による全国型市場公募地方債も発行
- 平成22(2010)年度をピークに、公的資金は減少傾向

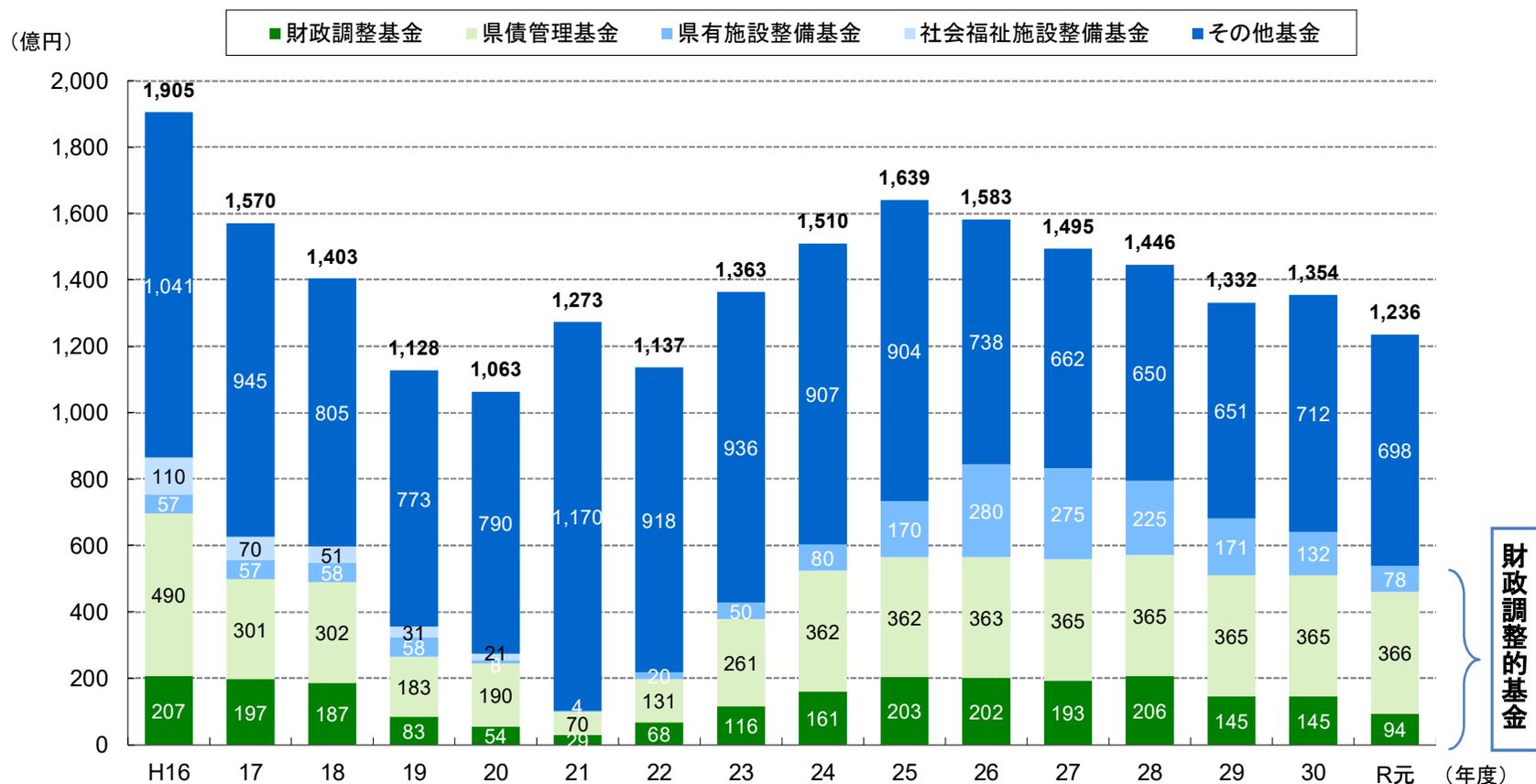


# 基金残高の推移



## 基金への着実な積立てを実施

- 財政調整基金的の令和元(2019)年度末残高は537億円となり、5年連続で減少
- 「とちぎ行革プラン2016」に基づき、「歳入の確保」や「行政コストの削減」等の取組を推進し、基金を涵養



※ 決算ベース

※ 満期一括償還に要する経費は、別途積立(県債管理基金)

# 格付けの取得



格付は、R&Iより毎年度【AA+】を取得

今後も財政健全化に向けた取組を推進し、HP等を通じて県財政に関する情報を積極的に公表していく計画

格付機関	株式会社格付投資情報センター(R&I)
格付	<b>AA+</b> (安定的)
格付理由	<ul style="list-style-type: none"><li>● 交通の便に恵まれ、国内を代表する有力企業の工場群が立地する<b>全国有数の「ものづくり県」</b>であり、<b>経済基盤が強い</b>。</li><li>● <b>農業・酪農も盛ん</b>であるほか、<b>世界遺産の日光の社寺等の観光資源にも恵まれている</b>。行財政改革や企業誘致の面でも実績を上げている。</li><li>● 「とちぎ行革プラン2016[栃木県行財政改革大綱(第6期)]」に基づき、行政コストの削減や歳入の確保など財政健全化の取組を継続し、<b>強固な行財政基盤の確立を図る方針</b>である。</li><li>● <b>臨時財政対策債を除いた県債残高は着実に減少</b>している。県民一人当たりや標準財政規模対比でみた<b>債務負担</b>は、都道府県の中では<b>屈指の良好な水準</b>にある。</li></ul>

# 市場公募地方債の起債実績・発行計画



## 市場公募債 起債実績(過去2年)

年限	20年 (定時償還)	10年 (満期一括)	20年 (定時償還)	10年 (満期一括)
発行額	100億円	100億円	100億円	100億円
表面利率	0.421%	0.264%	0.140%	0.090%
条件決定日	平成30(2018)年 10月12日	平成30(2018)年 11月7日	令和元(2019)年 10月11日	令和元(2019)年 11月12日
発行方式	主幹事方式	シ団方式	主幹事方式	シ団方式

## 令和2(2020)年度市場公募債 発行計画

年限	20年 (定時償還)	10年 (満期一括)
発行額	100億円	100億円
条件決定日	令和2(2020)年10月予定	令和2(2020)年11月予定
発行時期	令和2(2020)年10月予定	令和2(2020)年11月予定
発行方式	主幹事方式	シ団方式

一昨年度・昨年度に続き、今年度も10月に20年定時償還債を発行予定

# お問い合わせ先



## 栃木県 経営管理部 財政課 担当: 大出

住所: 〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20

TEL: 028-623-2024

FAX: 028-623-2030

E-mail: [zaisei@pref.tochigi.lg.jp](mailto:zaisei@pref.tochigi.lg.jp)

URL: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>

- 本資料は、栃木県債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、本県の財政状況等を説明するための資料であり、特定の債券の売り出し、又は、募集を意図するものではありません。
- また、本資料及び本日ご説明いたしました将来の見通し、予測は、本県として、現時点で妥当と考えられる範囲で示したものであり、確実な実現をお約束するものではありません。